



絶対に打っちゃだめ！  
打つと周りの大切な人を  
傷つけちゃうの！

今、まさに亡国の危機。  
共に立ち上がろう！  
日本の未来と子どもたちを守るために。



# STOP! 自己増殖型レプリコンワクチン

## 次世代型コロナmRNAワクチン 2024年10月とうとう日本でのみ接種開始!!

### 最前線に立つ研究者たちのレプリコンワクチンへの警鐘 ⚠



村上 康文

レプリコンワクチンは  
接種した人から未接種の人へ  
接種した人から他の動物へ  
伝播する**可能性**があります。

東京理科大学名誉教授



井上 正康

レプリコンワクチンによる  
ワクチンウイルスの感染爆発で  
ワクチンパンデミックが起これば  
**日本が封鎖される危機**です。

大阪市立大学名誉教授



小島 勢二

**増殖へのエンジン**を搭載した  
レプリコンワクチンは  
これまでのコロナワクチンを  
上回る被害者が出るでしょう。

名古屋大学名誉教授



荒川 央

レプリコンワクチンは  
増殖の過程で変異します。  
**人体での機能獲得実験**とも  
言えるものです。

分子生物学者/免疫学者  
イタリア分子腫瘍学研究所(ミラノ)所属

### ⚠ レプリコン自己増殖型ワクチンの4つの危険性!

🔍 X(旧Twitter)で「レプリコンワクチン」で検索

**mRNAが増殖し続ける恐れ**

**打った人の体内でmRNAが変異していく恐れ**

**ワクチン  
パンデミック  
発生!?**

**周囲にmRNAを「感染」させる可能性**

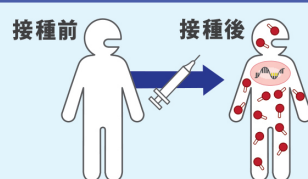
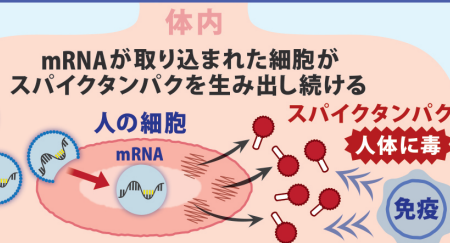
**mRNAがウイルス化する可能性**

#### 「従来型mRNAワクチン」と「レプリコンワクチン」の違い

##### 従来型 mRNA ワクチン

スパイクタンパクを  
生成する設計図のmRNAを  
合成した遺伝子製剤

⚠ ワクチンの様々な毒性が人体への害に

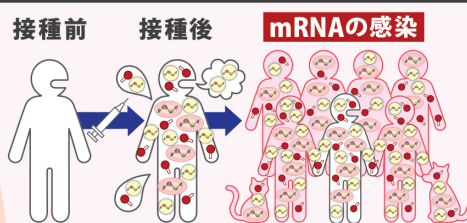
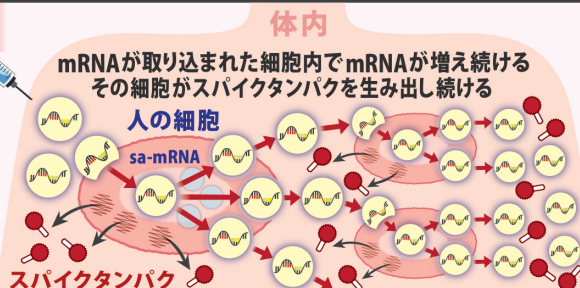


mRNAが入った細胞が接種者の体内で  
スパイクタンパクを作る

##### レプリコンワクチン

従来型mRNAワクチンに  
**mRNAが増殖する設計**を  
加えた遺伝子製剤

⚠ mRNA増殖のエンジンを  
搭載している



接種した人で増殖したmRNAが  
人や他の動物へ感染する危険性!



遺伝子

**mRNAワクチン中止を  
求める国民連合**

United Citizens for Stopping mRNA Vaccines

自己増殖型レプリコンワクチンを含むmRNAワクチン  
全般の即時中止を求めるために発足した国民による  
国民のための団体です。薬害被害を止め、子ども  
たちの未来を守るために共に立ち上がりましょう!

### 賛同者大募集!

QRコードから  
ホームページへ  
賛同者登録が  
できます!



**STOP! レプリコンワクチン・mRNAワクチン! 遺伝子ワクチン中止を求める国民運動を!**

監修: 村上康文 東京理科大学名誉教授、荒川央 分子生物学・免疫学者 発行: mRNAワクチン中止を求める国民連合





エム アール エヌ エー

## STOP! mRNAワクチン

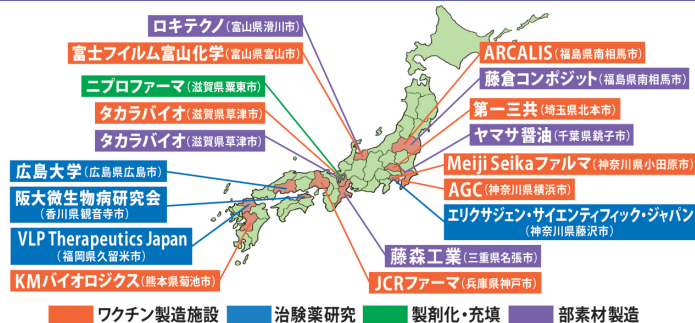
止まらない史上最大の薬害  
止めるために真実を広めよう!

コロナワクチンは世界で初めて健康な一般人に向けて大量接種された遺伝子製剤です。長期的な安全性が確認されないまま実施され、その結果、多くの犠牲と健康被害が発生しています。

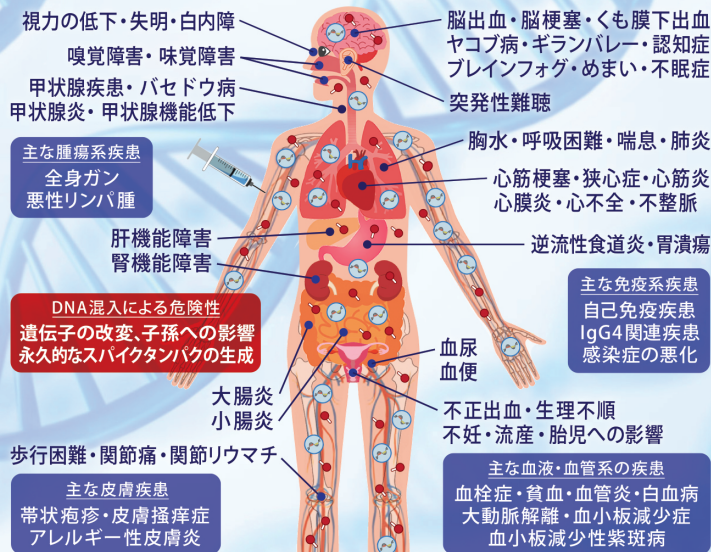
## ▲ mRNAワクチンの問題点

- ・毒性の強い脂質ナノ粒子(LNP)により全身のあらゆる臓器がダメージを受ける可能性。
- ・ワクチンを受け取った細胞は自身の免疫系によって攻撃される。
- ・スパイクタンパクは人体に有害であり、血管毒性などの毒性を持つ。
- ・DNA混入による危険性—癌の発症や悪性化、半永久的なスパイクタンパクの生産、ゲノム改変、子孫への影響。
- ・接種後2年経過しても体内からスパイクタンパクが見つかるなど、明らかな設計ミスが指摘されている。

## ▲ 日本各地で進む mRNA 製剤の製造施設



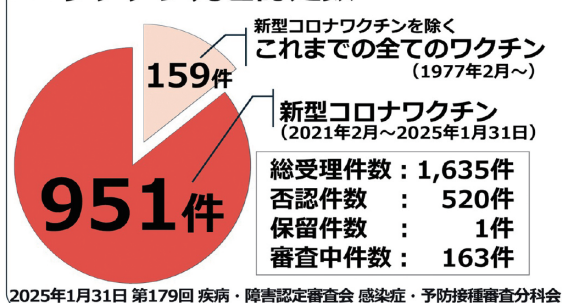
## mRNAワクチンによる健康被害の主な症状



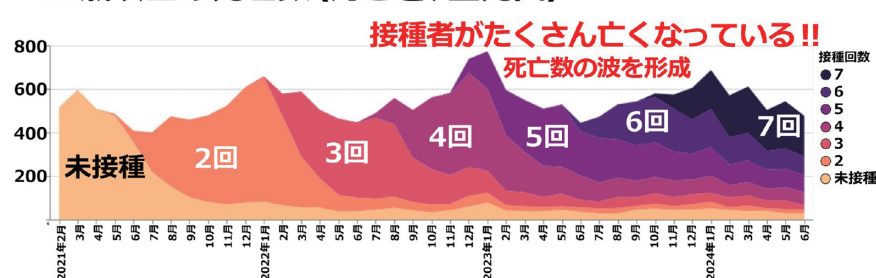
## ▲ 予定されている mRNA 製剤

- ・自己増殖型レプリコンワクチン(一つ目の製品名は「コスタイベ筋注」)
- ・mRNAインフルエンザワクチン(従来の不活性化ワクチンは製造停止)
- ・ガンのワクチン、様々な感染症のワクチン
- ・ガン、エイズなど様々な難病の治療薬

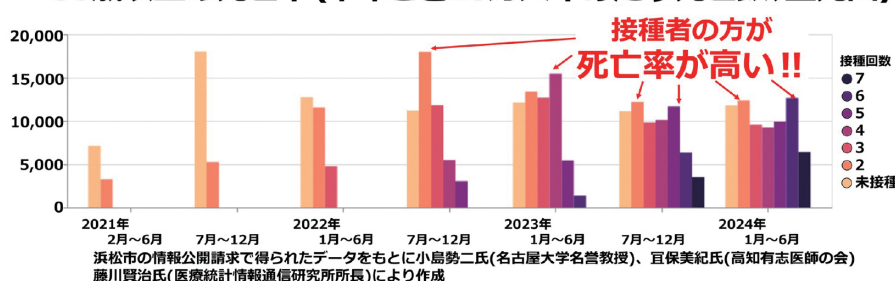
## ■ ワクチン死亡認定数



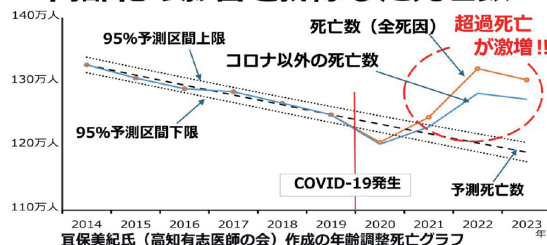
## ■ 80歳以上の死亡数(月ごと、全死因)



## ■ 80歳以上の死亡率(半年ごと10万人年あたり死亡数、全死因)



## ■ 高齢化の影響を排除した死亡数



mRNAワクチンによる健康被害は、今は症状がなくても、誰にでも起こる可能性があります。

**mRNAワクチン**  
長期の健康被害  
リスク軽減のために  
健康を守る対策を!

ワクチン接種後に続く体調不良やワクチン後遺症を疑われる場合は、治療に対応できる専門医へ受診をお勧めします。一般の病院ではワクチン後遺症との診断や的確な治療をしてもらえない場合もあります。ワクチンによる健康被害のリスクを軽減する為に有効であると分かっている治療法や対策があります。正しい情報を得て、健康を守る対策をすることが大切です。

## 「東北有志医師の会」医師たちによるセルフケアのススメ

「東北有志医師の会」ホームページでは、会員の医師たちが推奨するmRNAワクチンによる健康被害のリスク軽減のためのセルフケア情報を配信しています。健康を守るための対策としてご参考ください。

